

## 県当初予算決定

千葉県はこのほど、森田県政下で初の策定となる2010年度一般会計当初予算を決定した。総額1兆5334億8300万円、前年度とほぼ同額の0.5%減。

経済対策では「(仮称)チャレンジ企業支援センター」を新設するなどして中小企業の経営安定化と成長を支援し、雇用対策も強化している。また、今後3年間の県政指針となる県総合計画案(次頁参照)も併せて発表された。

経済・雇用対策の主な事業は次のとおり。

▼中小企業振興資金事業Ⅱ金融機関への預託額を増額し、融資枠を拡大(1600億円) ▼(仮称)チャレンジ企業支援センターの設置Ⅱ県産業振興センターにチャレンジ企業支援センターを設置(3億7000万円) ▼地域と連携した商業活性化事業Ⅱ商店街活性化の取組みを助成(3200万円) ▼雇用対策の拡充Ⅱ国のふるさと雇用再生特別基金と緊急雇用基金を活用した事業(116億1000万円)

## 商工3団体自民党千葉県議会 商工議員連盟と懇談

本会と千葉県商工会議所連合会(千葉滋胤会長)、千葉県商工会連合会(末吉一夫会長)の商工3団体は、3月1日千葉市内において、自由民主党千葉県議会商工議員連盟(阿部紘一会長)と懇談し、ものづくり、まちづくり、地域経済振興について意見交換した。

特に、年度末にかけての中小企業の資金繰りや雇用についての喫緊の課題について遺漏のないよう特段の配慮を強く訴えた。

## 組合士交流会

本会は3月3日、千葉市内において組合士交流会を開催した。

当日は税理士の斎藤和子先生が「組合における税務のポイント」について講演。続いて千葉県中小企業組合士会(会長Ⅱ千葉県自動車整備政治連盟石川光雄事務長)による意見情報交換会が開かれた。

## 女性経営者等交流会

本会は3月4日、千葉市内にお

いて女性経営者等交流会を開催した。

当日は、社会保険労務士の徳永康子先生が「経営者・経営幹部に必要な労務管理のポイント」についての講演があった。

## 地域力連携拠点事業に係る 連携会議

本会は3月12日、千葉市内において地域力連携拠点事業の実施に係る連携会議を開催した。

事務局からの「地域力連携拠点事業の実施報告」の後、(有)バリュー・コンサルティングの安藤孝代表取締役より「今後の中小企業支援のあり方について」の講演があり、続いて「各機関の支援事例について」の報告と意見・情報交換が行われた。

## 第3回理事会

本会は3月19日、千葉市内において平成21年度第3回理事会を開催した。議題の①平成21年度事業並びに収支状況についての報告は了承され、②平成22年度事業計画案、収支予算案並びに会費の賦課徴収方法案については原案通り可

決決定し、5月28日の通常総会に付議されることになった。

## 千葉県中小企業連盟総会

千葉県中小企業連盟は3月19日、千葉市内において第40回通常総会を開催し、平成21年度事業報告並びに決算報告、平成22年度事業計画案並びに収支予算案等を承認した。

また、任期満了に伴う役員改選では、篠原敬治本会副会長が次期会長に選任された。

## ワンストップ・サービス・デイ

千葉県、経済産業省、厚生労働省、金融庁、地域力連携拠点等は、昨年末に引き続き、2月25日と3月25日の両日、千葉市内において、中小企業支援施策の「ワンストップ・サービス・デイ」を開催した。

これは昨年12月に実施されたワンストップ・サービス・デイ(本誌1月号参照)が、地域の中小企業から好評であり、依然として厳しい経済状況が続いていることもあり、再度、年度末にも実施したもので、相談内容は次のとおり。

## 中央会の主要行事予定

▼日本政策金融公庫千葉支店 商工組合中央金庫千葉支店、千葉県信用保証協会による金融相談▼千葉県産業振興センター、千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会、地域力連携拠点、中小企業診断協会による新事業展開などの経営相談▼下請かけこみ寺(千葉県産業振興センター)による下請取引相談▼千葉労働局による雇用調整助成金(中小企業緊急雇用安定助成金)の相談▼発明協会千葉県支部による知的財産の相談▼千葉県の支援施策等の相談

▼監事会 5月6日(木)午後2時Ⅱ中央会会議室▼正副会長会議 5月7日(金)午後2時30分Ⅱホテルポートプラザちば▼理事会(決算) 5月7日(金)午後3時Ⅱホテルポートプラザちば▼第54回通常総会 5月28日(金)午後2時30分Ⅱホテルポートプラザちば▼専門委員会 6月23日(水)午後3時Ⅱホテルポートプラザちば▼全国大会 11月18日(木)Ⅱ奈良市文化振興センター・なら100年会館